

第 21 回 さいたま市児童生徒 ICTメディア作品コンクール実施要項

1 目的

児童生徒が ICT を活用し、学習の成果や自分の思いを創造・発信・表現する場を設け、以下の 2 点の育成を図る。

- ①本市の児童生徒の情報活用能力の育成
- ②本市の情報教育の一層の充実・発展

2 主催

さいたま市教育研究会 ICT 教育部

3 共催

さいたま市教育委員会（申請中）

4 募集作品（一昨年度 応募総数 683 作品）

①【情報モラルの部】 ※ 意図に合わせて制作する。

部門	概要・作品例	出品数	提出媒体
標語	情報モラルを啓発する標語。 例) 十時以降 画面じゃなくて 夢見よう (R1 入選)	各校 5 点 まで	Forms (回答)

②【静止画作品の部】 ※ すべて ICT を活用したデジタル作品で募集いたします。

部門	概要・作品例	出品数	提出媒体
イラスト	コンピュータ等を活用して描いた作品。 例) お絵かきソフトで描いた絵 など	各校 5 点 まで	Forms (データ)
新聞	コンピュータ等を活用して制作した作品。 例) 社会科の学習のまとめとして制作した新聞 館岩自然の教室新聞、夏休み新聞 など		Forms (データ)
写真リメイク	デジタルカメラ・タブレット端末で撮影し、加工した作品。 例) 写真を活用した図工作品・ペイントソフトで写真を加工した作品 など		Forms (データ)

③【動画作品の部】 ※ すべて ICT を活用したデジタル作品で募集いたします。

動画 (アニメーション・CG)	概要・作品例	各校 5 点 まで	Forms (データ)
動画 (実写)	ビデオカメラ等で撮影した実写作品。(ダイジェスト 5 分以内) 例) 校内放送番組 学習の発表作品 など		Forms (データ)
プレゼン	プレゼンテーションソフトで制作した作品。ページ数不問。 例) クラブや授業で作成したプレゼンテーション など		Forms (データ)

④【プログラミング作品の部】 ※ すべて ICT を活用したデジタル作品で募集いたします。

プログラミング	概要・作品例	出品数	提出媒体
	クラブや技術・家庭科、家庭で制作した作品など。 ※自校のパソコンで動作確認ができるもの	各校 5 点 まで	Forms (データ)

※各校で選考していただき、出品数内で応募ください。応募する作品は作品 PR として、児童が作品にかけた思いや、工夫したところなどを回答してください。

・審査の参考になりますので、どの部門でも必ず記入してください

<裏面あり>

5 応募条件

- ①さいたま市立小・中・高等・中等教育・特別支援学校に在学する児童生徒の作品に限ります。
※児童生徒の作品に関しては、制作者と保護者が同意の下に、学校を通して出品してください。
 - ②作品は未発表で自作のものに限ります。
 - ③作品の制作にあたっては著作権・肖像権に十分配慮してください。
 - ④各部門の応募要項に合わせた形式・内容で出品してください。
 - ⑤提出期限までに出品してください（厳守）。
 - ⑥各校で選考していただき、出品数内で応募してください。
 - ⑦作品の返却は行いません。（バックアップは各校でお願いします。）
- ※応募条件に合致しない作品は、審査対象から外れる場合があります。予めご了承ください。

6 応募方法

・応募期間 令和4年 10月 3日（月）～ 11月 4日（金）

7 審査

- (1) 審査基準 本コンクールの趣旨に沿った創造性豊かな作品
- (2) 予備審査会 令和4年11月30日（水） 14:00～さいたま市立教育研究所
- (3) 本審査会 令和4年12月27日（火） 14:00～さいたま市立教育研究所
- (4) 表彰
○各部より最優秀賞・優秀賞・優良賞

8 表彰式

- (1) 日時 令和5年 1月28日（土） 10:00～
- (2) 会場 さいたま市立教育研究所（最優秀賞・優秀賞のみ参加）

<備考>

- (1) 優秀作品については、作品事例として紹介させていただく場合があります。予めご了承ください。
- (2) 作品の制作に関してご不明な点は、担当までteams チャットでお問い合わせください。
- (3) 制作にあたり、過去の最優秀賞作品等を参考にしたい学校は、お問い合わせください。